

# 緩和力

H30. 3月号 Vol. 1

■発行元: 緩和ケアセンター  
 ■発行責任者  
 院長 藤野安弘  
 ■連絡先: 青森県立中央病院  
 緩和ケアセンター  
 ☎017-726-8111 (内線8568)

## 2017年緩和ケア満足度調査のご報告

緩和ケアセンターでは、2015年度より、がん患者と家族のQOLの質の向上を目標に緩和ケアに係るアンケート調査を実施しています。身体や気持ちのつらさに対する満足度についてのアンケート調査を実施したのでご報告します。

調査機関: 2017年8月18日～2017年10月23日

調査対象: がん診療センターに入院するがん患者 142名

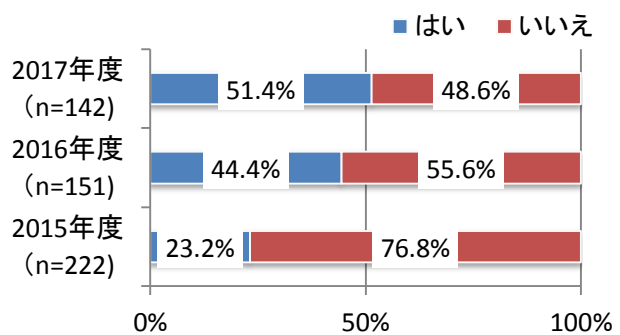


図1 緩和ケアの認知

2017年度51.4%の患者が、医療者から緩和ケアの説明を受けていると回答しています。これは2015年度に比べ、2倍以上増加していることとなります。当院では、2017年度から新たに入院時や外来通院される患者へ緩和ケアについてのリーフレットを配布しています。今後も、緩和ケアについてのご理解が深まるように活動して参ります。

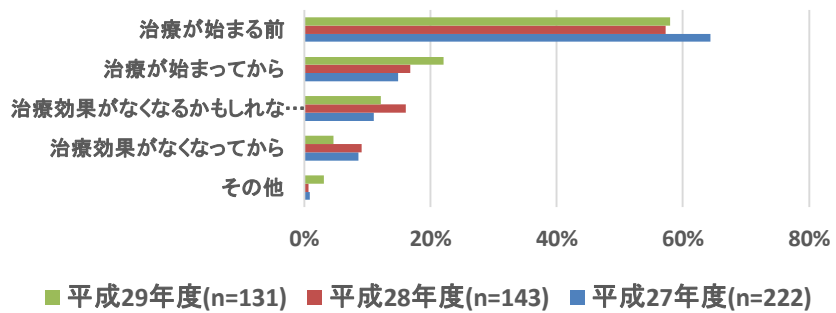


図2 緩和ケアの説明を希望するタイミング

多くの患者が治療が始まる前に緩和ケアの説明を希望され、この結果は、2015年度、2016年度も同様な結果になっています。今後も各診療科への呼びかけを行い、がんを診断された早期からの緩和ケアを目指していきます。

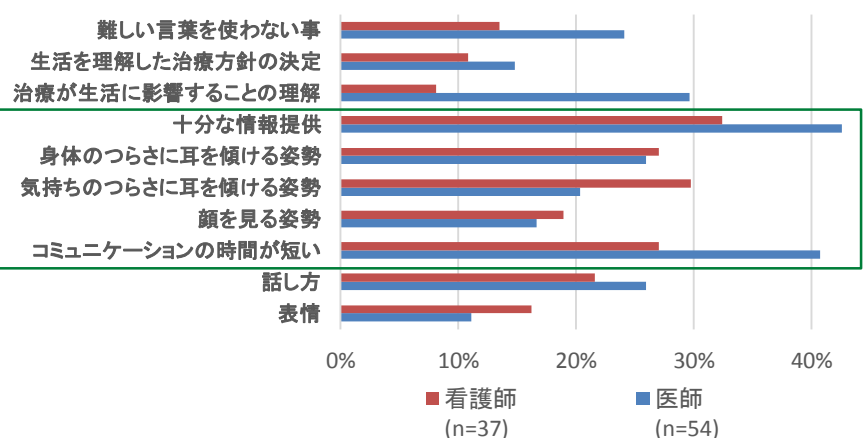


図3 平成29年度の医師・看護師に改善して欲しい点

医師・看護師に改善して欲しい点としては、ともに十分な情報提供、コミュニケーションの時間が短い・傾聴姿勢があげられています。安心に繋がるケアとして、医療者とのコミュニケーション求められていることを忘れてはいけないと思います。